

平成26年度「森の名手・名人」選定の実施について

～森とにっぽんの未来を問いなおす「もりのくに・にっぽん運動」プロジェクト～



原木椎茸づくり名人



和紙づくり名人



木桶づくり名人



造林（枝打ち）名人

森や海、川を守り、育て、その恵みを持続的に活かしていく智恵や技を次世代に継承し、人と自然が共存するライフスタイルを提案するため、公益社団法人国土緑化推進機構では、平成14年度より「もりのくに・にっぽん運動」を展開しています。

この「もりのくに・にっぽん運動」のプロジェクトとして、森に関わる生業や地域生活に染みこんだ営みのうち、優れた技をもってその業を極め、他の模範となっている達人を「森づくり」「森の恵み」「加工」「森の伝承・文化」の4部門で、「森の名手・名人」として毎年選定しています。これまでに約1060名の「森の名手・名人」が選定されました。

今年度も、各都道府県の緑化推進委員会からの推薦者について「森の名手・名人 全国選定委員会」において選定し、9月中旬に公表する予定としています。なお、今年選定される名人には「第13回 聞き書き甲子園」の高校生の取材受け入れをお願いすることとしています。

関連WEBサイト（国土緑化推進機構サイト内 「もりのくに・にっぽん運動」）

<http://www.green.or.jp/fukyu/morinokuni/>

平成26年度実施要領

<http://www.green.or.jp/fukyu/morinokuni/pdf/%5Byouryou26%5Dmeishumeijin.pdf>